

The Kenshukan Times



2008年 夏コース 6/20~8/8

今回の夏コースは出身がアメリカ、韓国、マレーシア、ドイツ、スペイン、ノルウェー、ロシア、イギリス、オランダ、香港、と研修館でも珍しいほどの多国籍ぶり。

どんなコースになるかと思いましたが、みんな本当に仲が良く、そして日本の文化に関心を強く持っている留学生が多かったと思います。

それではみんなの約7週間を4人のRAが振り返ってみたいと思います。

白熱、浴衣パーティ！！

毎年恒例の浴衣パーティが、少し遅れた七夕と共に研修館で行われました。ほとんどの人が浴衣を着るのは初めてということで、留学生の目はキラキラ輝いていました（特に女の子）。浴衣に着替えた後はお菓子を食べて団らんかと思いきや、ここからパーティは異様な盛り上がりを見せます。いつもどおりの写真撮影に始まり、サルサダンス（?）、列車ごっこ（?）という始末。女の子の帯は何度も緩み、その都度締め直しますがまだまだ浴衣を脱ぎません。脱いだ後の浴衣はちょっぴりじっとりしていた気も…。なんとも熱い熱い浴衣パーティでした！



ごはんブーム到来

研修館のみんなは料理が大好きでした。なかでもごはんは大流行。このコースは国籍問わずほとんどの人がごはんを自分で炊いて食べます。

またごはんを使った変わった料理も発見しました。その一つがロシアのサラダ。ごはんの上に細かく刻みドレッシングをかけたサラダが乗っています。そしてきわめつけはこれ、スペインのデザート、ミルクライス！読んで字の如くごはんを牛乳を混ぜ、その上にシナモンをかけるという日本人にはちょっとびっくりな料理です。みなさんも機会があったら全く新しいごはん料理に挑戦してみたいですか？

Independence Day

7月4日はアメリカの独立記念日。今回のコースはアメリカの学生が多く来ていた為、皆で河原に花火をしに行きました。様々な種類の花火を一人一人手に持ち、火をつけてワイワイはしゃぐ留学生たち！「線香花火の火の玉を落とさなければ願いが叶うんだよ」と教えると皆の真剣な顔が花火の光の中に照らしだされました。

お互いの文化を理解しあい楽しめた事、そして皆の眩しい笑顔が何より嬉しかったです。国際交流って本当に素敵だと実感した出来事でした。



The Kenshukan Times

蛍-Hotaru-



留学生か日本人かに関係なく、誰にとっても梅雨の明けやらぬ夜道に行くのは心地よくいかないものです。ところが、ある晩の留学生の足どりは軽やかに弾んでいました。蛍が見られることを聞いていたからです。行進は国際研修館から十分ほどの生田緑地へと向かっていきました。辺りの静けさに自然と小声になる留学生。彼らを迎えるように小さな光が瞬きます。あわててカメラを構えるも…oh- my god!…フラッシュ撮影でとらえるには蛍の光は儂すぎるようでした。ここでしかみることができない蛍を必死になって目で追います。懲りずにデジタルカメラの多様な機能を試し続ける留学生もいました。日本での夏の蒸し暑さもなかなか捨てたものではないと、留学生たちは思ってくれたでしょうか。蚊に刺されるたびに、この思い出が皆の胸（脚？）によみがえりますように…。

キャンパスアシスタント募集

夏コースは終わってしまいましたが、また9月19日から12月13日まで秋コースの留学生が来日してきます。

キャンパスアシスタントに登録すると留学生の授業にアシスタントとして参加できるようになるって知ってましたか？もちろん留学生とも友達になれちゃうかも。もしまだ登録していない人は急いで国際交流事務課まで。

Q. 研修館って何？

A. 国際研修館という留学生の寮のこと。省略してみんな研修館って呼んでいます。10号館の前の坂からまっすぐ下ったところにあります。



Q. どんな留学生がいるの？

A. 短期留学で滞在している留学生が滞在中で、世界各国から来ています。もちろん留学の目的は日本語の上達。授業も遊びもみんなタフにこなしています。

